



にじのはし

学校だより

12月

発行日
R5.12.19
発行者
新垣 典彦

豊かな心を持ち夢や目標に向かって自ら考え取り組む児童の育成を目指して

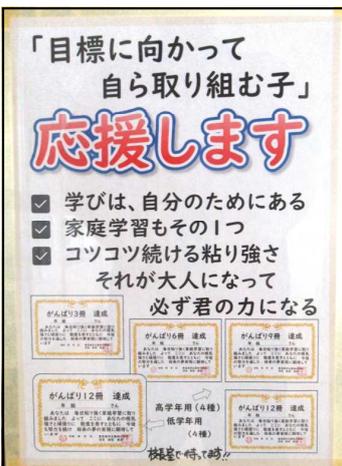
学び続ける君を応援

運動会が終わった頃でしょうか。「(頑張りノート)賞状は無いの?」という声の子供達や先生方から聞こえてきました。私は「待ってました!」と、以下のポスターをつくり校長室の前に張り出しました。

「目標に向かって自ら考え行動する」ことを継続していくには「意欲」が必要

です。けれど「冊数に達したら校長室へ持ってくるように」と先生方に強制すると、子供達へも強制を強いることになる。本当に必要なことは「〇〇をしたい。(応援して)」という子供達や先生方の意思表

示だと思えますから、4月からず〜っと待っていたのです。今では、自分で判断して校長室に顔を出す子供達が増えています。1年生の中には友達に「校長室への入り方」を伝授する係も自然にできて頼もしく感じているところです。頑張れ豊崎っ子!!



笑顔で頑張り賞を受け取る1年生



高学年になると、興味がなくなり、応援にも別の手立てが必要ですね。今、「博士ちゃん」が生れる環境づくりを先生方と模索中なので、ワクワクしてます。

歯の大切さ伝わる



11月15日(水)は、学校医(歯科)の仲地先生から虫歯についての講話をして頂きました。「時間が経ったプラーク(歯垢)は簡単にとれない」「甘いもの(糖)をえさに酸をつくり歯を溶かす」「甘いものを間食や夜食で摂る人は注意」など、具体的に虫歯のしやすい時間を視覚化して説明して下さい、分かりやすい内容にまとめられていました。聞き手も話に引き込まれ真剣な顔で聞いてました。



地区Pみらいチケットで涙…

11月18日(土)は、地区PTA研究[八重瀬]大会で講演会で思わず涙が…。講師は一般社団法人タコライ斯拉バース代表理事の山川宗徳さんです。恥ずかしながら、山川さんの取り組みを知ったのはこの講演会でして、当初は「タコライスで救える未来」に素朴な疑問を持っていました。

突然ですが「みらいチケット」知ってます? 文字通り「(子供の)未来への投資」です。賛同者は未来チケットを買って店舗の伝言板に張り付ける。子供が、そのチケットを使って食事する。食べた子は、チ

ケットの裏に感謝の気持ちを書いて伝言板に戻す。これだけのルールで子供達（貧困や非行少年）が救えるのです。山川さんは、この**未来チケット**に賛同してくれる店舗を沖縄県のすべての小学校区に**広げたいという目標**も語ってくれました。

非行少年になりかけた山川さん、警官となったが、犯罪後の対応ばかり…（防止などできない）。ある日の夜中、自販機の間で泣く3才の女の子との出会いがきっかけで退職を決意し、この活動に本腰を入れる。昔の友達が暴力団員である山川さん。壮絶な人生とみらいチケットに関するエピソードに涙しました。



例えば、友達に誘われて来店した小学生（貧しい家庭に育つ）が、チケットの使い方を友達から教わり利用する。その後、友達は来なくなったという。[チケットの存在を知った友達の優しい行動に涙]また、若い男の人が掲示板のチケットをみている。店員は、チケットの利用を促すが男性は断り「**(みらいチケット) 助けられたから、今度は僕が…**」と**チケット10枚購入**したという。[ハンドタオル持ってよかった]

Web検索してみたら豊崎小学校区にもありましたよ。私も店舗に行ったらチケット買います。

新しい制服にワクワク

次年度開校を予定している**豊崎中学校の制服**がついに**決まった**ようで、本校の職員室前の廊下に展示されていました。ブレザーもいいのですが、ネクタイやリボン、ズボンの様々な組み合わせが可能なこと。上品なポロシャツを思わせるノンアイロンのワンポイントシャツには制服の進化を感じましたね。触れてもいいということだったので、沢山の子供達が品定めを

してました。[ジャージは大人でも欲しいと思うほど]



ギャラリー出現！！

翁長橋付近の**豊崎中学校の建築現場外壁**にも**立ち止まりスポット**が誕生しました。



登下校時に多くの子が思わず立ち止まり、絵やデザインの話をしてます。このよう場を設けて下さった



(株)屋部土建の皆様
に感謝いたします。合わせて、夜間の街灯のないこの場所に明かり

を灯して頂いて
おります。本
当にありがと
うございます。



寒くなくても徒歩登校

12月に入り朝の肌寒さ、1日の寒暖差も大きくなってきましたが、徒歩登校の子達は毎日元気いっぱい



で歩いています。